

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

A-STEP4, B-STEP4, C-STEP4, D-STEP3, E-STEP4, J-STEP4, K-STEP4, L-STEP4

生徒自らが学ぶ力の育成のため、生徒に委ねる授業への構造転換を図ります。そのための授業づくりに向けて、主体性の目安となる3つの観点「学習課題」「学習形態」「学習過程」を教員が決める度合いが高いか、生徒が決める度合いが高いかで単元をデザインします。

①何を学ぶか**学習課題**を選ぶ

生徒が課題意識を持てるよう、単元計画、ゴール、ルーブリック、難易度別の問題等、生徒に必要な情報は徹底的に共有します。

単元のゴール：戦後80年。戦後社会で私たちが解決すべき課題について調べ、まとめよう。

今日のゴール：戦後社会(昭和・平成・令和)で自分が解決するべきだと思う課題を決めて、情報収集しよう。

Lesson2 Part2 習った文法や表現を使ってビブリオバトルで優勝を目指そう！
単元計画P18～P24

Step Plan Table

単元計画・資料QR等

振り廻りシートQRコード

接続詞参考動画QRコード

接続詞バポバQRコード

単語練習QRコード

内容理解クイズQRコード

発音チェック・辞書等QRコード

今日の授業の目標

A	B	C
加法の計算がミスなくほとんどできる。	加法の計算がミスなくほとんどできる。	加法の計算がミスなくほとんどできる。

ゴール・ルーブリック

難易度	内容	プリント	問題集	タブレット
Lv.1	加減法 基本	①	P25	連立方程式の解き方①
Lv.2	加減法 応用	②	P26	連立方程式の解き方②
Lv.3	加減法 応用	③	P27	連立方程式の解き方③
Lv.4	代入法	④	P28	連立方程式の解き方④
Lv.5	() あり	⑤	P29	いろいろな連立方程式①
Lv.6	分数あり	⑥	P30	いろいろな連立方程式②
Lv.7	小数あり	⑦	P31	いろいろな連立方程式③
Lv.8	A=B+C	⑧	P32	いろいろな連立方程式④
Lv.9	解あり	⑨	P33	
Lv.10	解あり	⑩	P34	

難易度別の問題

②誰とどこで学ぶか**学習形態**を選ぶ



先生に聞きながら個人で初級を

個人で上級を

お互いに教え合いながらペアで中級を

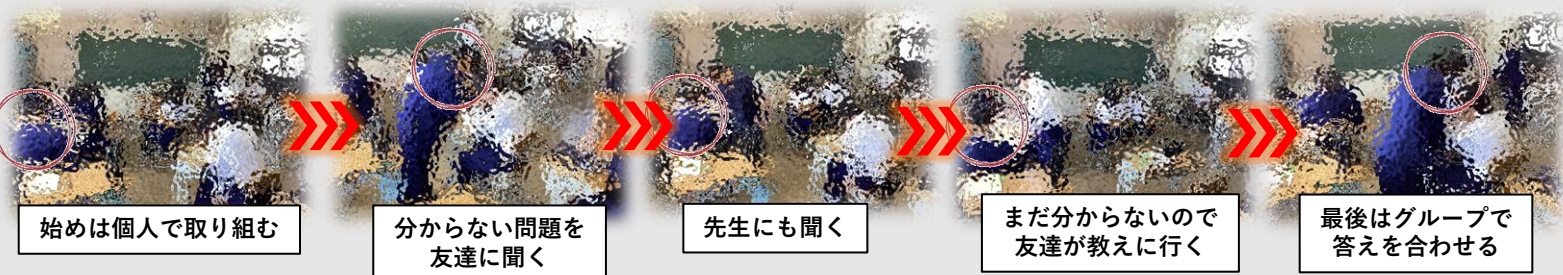
タブレットで動画を見ながらグループで中級を

教科書を見ながらペアで初級を

教師は個別に指導・支援(形成的評価)

③どのように学ぶか**学習過程**を選ぶ

主に「探究の学習過程」のサイクルを生徒自身が回していきます。の中で生徒は自己を調整する力を発揮しながら、学習過程・形態も、目的や進捗状況に応じて目まぐるしく変化します。その間、教師は一人一人へ適切な指導・支援(形成的評価)を行います。



始めは個人で取り組む

分からない問題を友達に聞く

先生にも聞く

まだ分からないので友達に教えに行く

最後はグループで答えを合わせる

学びが孤立化しないよう、協動的な学びも意図的にデザイン(クラウド上にも学び共有)

●本時の学びを振り返る

ふり返り⇒自分の学びをふり返る

- 教科の内容で理解したところ
- 自分が成長したところ、課題が残ったところ
- グループ、個人、先生とて学び良かったところ
- めあてに対する進み具合
- 学びの方法が自分に合っていたか
- 自己評価の根拠
- 自分が誰かの役に立てたこと
- 次に取り組もうと思うこと

今日自分が頑張ろうと思うこと	進み具合 ※選択しよう！	学び方(人) ※選択しよう！	学び方(ツール) ※選択しよう！	何を使ってまとめる？ ※選択しよう！	自分が決めたテーマ(課題)とそのテーマを選んだ理由 (50文字以上で書くこと)	文字数	先生からのアドバイス	評価
テーマを決めて、ある程度進める。	今日はカンペキ	1人で	Web検索で	Pages	沖縄の米軍基地について調べました。なぜなら、実際に沖縄へ行ってひめゆりやアブラガマなどで沖縄戦について考えることができたため、未だある米軍基地について深く考えたいと感じたからです。	91	米軍基地の実態と、解決にむけた政府の取り組みや国民の意識についても書けたらいいですね。	A